

(3) 県負担・補助率の考え方

建設業許可等の審査は県が実施すべき事業である。そのため、建設業許可等審査補助業務に対する委託費用を県として負担することは妥当である。

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
委託料	1,601	建設業許可申請等受付補助業務委託料
合計	1,601	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

「清流の国ぎふ」創生総合戦略

2 健やかで安らかな地域づくり (3) 誰もが暮らしやすい地域

④ 行政サービスの連携・横断的な実施

(2) 国・他県の状況

・東京都、愛知県、大阪府、福岡県、宮崎県において建設業許可申請に係る審査補助業務に対する委託実績がある。

(3) 後年度の財政負担

・事業効果を検証しながら継続実施予定

(4) 事業主体及びその妥当性

建設業許可等審査業務の受託者は、許可行政庁である県と同様に公正で、精度の高い業務を行える者でなければならないため、岐阜県行政書士会に委託する。

事業評価調査書（県単独補助金除く）

<input type="checkbox"/> 新規要求事業
<input type="checkbox"/> 継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
 職員の建設業者等からの相談問い合わせ対応、申請書類の審査確認等に係る業務負担を軽減する。また、年度末、年度初めに特に集中する契約事務に係る職員の時間外勤務を縮減し、建設業許可申請を円滑・効率的に審査する。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R4)	R5年度 目標	R6年度 目標	R9年度 目標	終期目標 (R9)	達成率

○指標を設定することができない場合の理由

副次的成果が職員の時間外勤務の抑制となるものであり、独自の指標設定が困難であるもの。

（これまでの取組内容と成果）

令和3年度	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %
令和4年度	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %
令和5年度	令和8年度当初予算にて追加 指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<p>・ 事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない</p>	
(評価)	
<p>・ 事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3：期待以上の成果あり 2：期待どおりの成果あり 1：期待どおりの成果が得られていない 0：ほとんど成果が得られていない</p>	
(評価)	
<p>・ 事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) 2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている</p>	
(評価)	

(今後の課題)

<p>・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項 精度の高い業務を行える者の安定的な確保のため、委託先である岐阜県行政書士会との調整が課題となる。</p>
--

(次年度の方向性)

<p>・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 継続すべき事業となる。今後の課題に対しては、岐阜県行政書士会を通して、本業務受託(予定)者向けの勉強会・講習会を開催し、審査精度の向上と安定を図る。</p>

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

<p>組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課</p>	
<p>組み合わせる理由 や期待する効果 など</p>	【〇〇課】